PROFILE

N·C·P 日本化学塗料株式会社

会社概要

会社名　：日本化学塗料株式会社
住　所　：〒252-1111神奈川県綾瀬市
上土棚北4-10-43
Tel　：0467-79-5711(代)
fax　：0467-79-5477
Mail　：info@ncpaint.co.jp
URL　：http://www.ncpaint.co.jp
創業　：昭和9（1934）年10月1日
資本金　：36,300千円
株主　：日油商事株式会社(100%)
（日油株式会社グループ）

会社方針

当社は、”バイオから宇宙まで“をキャッチフレーズとする総合化学メーカー、日油グループの一員です。
昭和9年創業以来、特殊分野用途の高性能塗料の開発、販売を行っております。塗料は、いろいろな分野に利用され、素材の劣化を抑制し、更に単調な素材に美観を与え私たちの心を豊かにしてくれます。

当社の社訓は
「創造と挑戦」 です。

この言葉を合言葉に私たちはこれからも特徴のある製品を開発しご提供して、皆さまのお役に立ちたいと願っております。

代表取締役社長　石垣　良一

沿　革

昭和　9年　資本金20万円を以て創立。丸の内に本社を、研究室と工場を(財)理化学研究所12号館におき理研ラッカーの製造販売を開始。戦前　戦時体制に入ってから軍の支援の下、兵器、車両等の軍用塗料の製造に当たり、昭和17年12月(現)埼玉県戸田市に戸田工場を新設。

昭和23年　戦後民需本位の体制に備え合成樹脂塗料の研究に着手。

昭和26年　メラミン樹脂系塗料の製造設備を完成し、「ケミカC」の販売を開始。

昭和41年　本社を(現)埼玉県戸田市に移転。

昭和43年　新日本製鐵㈱と技術提携し鋼矢板用膨潤性止水材「パイルロック」を開発し、販売を開始。

昭和44年　日本油脂㈱(当時)の資本参加を得た。

昭和62年　塗料需要の将来への対応として宇都宮市清原工場団地に移転。

平成　3年　基礎杭用摩擦低減塗料「ラブケミカ」を開発し羽田空港のJAS(当時)格納庫建設時の基礎杭に実績。

平成　7年　無溶剤型鋼矢板用止水材「パイルロックNS」を開発。

平成10年　防錆処理部門を分社化し本社・宇都宮工場を閉鎖し、戸塚に移転。

平成17年　事業再編の一環として塗料製造部門をBNCカラーテクノ㈱に譲渡し株主が日本油脂㈱(当時)から日油商事㈱となった。

平成18年　本社・研究所を神奈川県綾瀬市に移し現在に至る。

長い経験と実績　鋼矢板用膨潤性止水材

パイルロック速乾型®

パイルロック® NS-v （無溶剤型）
ケミカコート®HV　No.1000 （高粘度タイプ止水材）

「パイルロック」は鋼矢板の止水性をより高める為に開発された止水材です。（特許製品）
護岸工、河川の締切工、廃棄物処理場、上下水道管敷設に伴う根きり工、貯水池の止水工などで鋼矢板打設後の止水効果を著しく向上させます。

ケミカシート® （シート状多目的止水材）

◇「ケミカシート」は、シート状の止水材でパイルロックと同様、対象間隙部の止水性を高めます。

潤滑固着防止・摩擦力低減材

ラブケミカ®
ラブケミカ®AL（アルカリ領域で機能）

「ラブケミカ」は、杭に作用する負の摩擦力を大幅に低減させる摩擦低減材です。
◇基礎杭の負の摩擦力低減対策や載荷試験用途
◇鋼矢板等の壁面に塗布し地盤改良剤などの固着防止用途

国土交通省・新技術情報提供システム［NETIS］
登録番号：KT-100002-A

ガラスフレーク入り重防食塗料

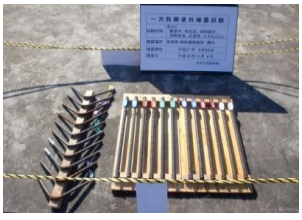
フレークガード®

ガラスフレークで強化された強靭かつ長寿命な塗料で、石油備蓄タンク内部底板等の過酷環境下における防食塗装に使用されています。
◇腐食性物質の浸透に対する高いバリヤー性
◇残留応力の緩和による強い接着力
◇優れた塗膜の機械的強度、耐熱性

コンクリート埋設用一次防錆塗料

スチールバリア®
ソベリン®

◇コンクリートとの付着強度は、土木学会規準を満足しています。



熔接可能型一次防錆塗料

サルフィックス®W

◇塗布後の熔接性は、工業技術センターの試験に合格しています。

その他の製品
◇メガネフレーム用クリヤー塗料：「アクロール」シリーズ
◇コンクリート固着防止塗料：ケミカNo.2クリヤー

日本化学塗料株式会社

本社・研究所

〒252-1111 神奈川県綾瀬市上土棚北4-10-43

TEL0467-79-5711 fax0467-79-5477

E-mail :info@ncpaint.co.jp

URL :http://www.ncpaint.co.jp

20170629